

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

四ツ目通り－2



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」、「尾竹橋通り」、「言問通り」、「墨堤通り」、「多摩堤通り」、「三ツ目通り」と歩いてきました。

今回は「四ツ目通り」を歩いています。四ツ目通りは墨田区の明治通りの京島交差点を起点に、江東区の永代通りの東陽町駅前交差点に至る延長約6kmの道です。写真右上は四ツ目通りの道路名標識（都道465号線）です。四ツ目通りの名は縦川にかかった隅田川から数えて四つ目の四之橋（別名 四ツ目橋）に由来します。前回は起点から太平四丁目交差点まで歩きました。

今回は太平四丁目交差点から終点の東陽町駅前交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[太平四丁目交差点] 墨田区太平四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

太平（たいへい）四丁目交差点の左側は「オリナスタワー」（写真下左右）です。オリナスタワーは精工舎（セイコー）の工場跡地に2006年4月に開業したショッピングモール・シネマ・オフィス・マンションなどの複合施設です。



[錦糸公園] 墨田区錦糸四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

オリナスタワーの前は「錦糸公園」(写真下左右)です。関東大震災後の帝都復興事業の一環で墨田公園、浜町公園と共に作られた公園です。



[千種稻荷神社] 墨田区錦糸四丁目 最寄駅 JR総武線 錦糸町駅



錦糸公園内の隅に「千種（ちぐさ）稲荷神社」（写真上左右）があります。江戸時代からこの地 柳島村の守護神として祀られていました。明治に入り陸軍省の本所倉庫建設の際に取り払われたところ、再三火災が起こり、旧位置に祀られると火災はなくなりました。関東大震災・東京大空襲でも被災しなかったというすごいお稲荷さんです。

[錦糸公園前交差点] 墨田区錦糸四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

千種稲荷神社の脇に海拔-0.7mの案内板（写真下左）がありました。錦糸公園前交差点（写真下右）の右奥はJR錦糸町駅です。



[錦糸町駅前交差点] 墨田区江東橋四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

JR総武線のガードをくぐると、錦糸町駅前交差点（写真下右）で、京葉道路（国道14号線）と交差します。左へ行くと船橋方面、右へ行くと浅草橋方面です。



[四之橋北詰交差点] 墨田区江東橋四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

四ツ目通りの由来になった四之橋北詰交差点（写真下左）です。上は高速道路小松川線です。左側から交差点の下に入り（写真下右）渡ります。



[毛利二丁目交差点] 江東区毛利二丁目

最寄駅 東京メトロ半蔵門線 住吉駅

下から出ると四之橋南詰に当たるところ（写真下左）から江東区に入り、前は毛利二丁目交差点（写真下右）です。



[住吉二丁目交差点] 江東区 住吉二丁目

最寄駅 都営地下鉄新宿線 住吉駅

住吉二丁目交差点（写真下右）で新大橋通り（都道 50 号線）と交差します。

左へ行くと猿江恩賜公園・大島・船堀方面、右へ行くと新大橋方面です。
猿江恩賜公園には今回立ち寄りませんので、寅さん歩 448 新大橋通り—3 をご覧ください。



[小名木川橋] 江東区猿江二丁目

最寄駅 東京メトロ半蔵門線 住吉駅

小名木川にかかる「小名木川橋」(写真下右)です。橋の手前に「五本松跡碑」(写真下左)がありました。江戸時代にはここに見事な五本の松があり、その一本は水面に張り出していたとのこと。月見の名所で松尾芭蕉も一句詠んでいます。「川上と この川下や 月の夜」(月の美しい夜、川上の友と川下の自分と同じ気持ちでこの月を見ているのであろうか)という意味のようです。明治時代に松は枯れて現在は碑の周りに三本の松が植えられています。小名木川は徳川家康の命で小名木四郎兵衛によって開削された運河です。



[扇橋二丁目交差点] 江東区扇橋二丁目

最寄駅 東京メトロ半蔵門線 住吉駅

扇町二丁目交差点（写真下左）で清洲橋通り（都道 474 号線）と交差します。左へ行くと東砂方面、右へ行くと清洲橋方面です。



[豊住橋] 江東区千石二丁目 最寄駅 東京メトロ東西線 東陽町駅

仙台堀川にかかる「豊住橋」(写真下左)です。川沿いは仙台堀川公園(写真下右)になっています。仙台堀川は北岸にある仙台藩邸に米などの特産物を運び入れていたので仙台堀川と呼ばれました。



[東陽六丁目交差点] 江東区東陽六丁目

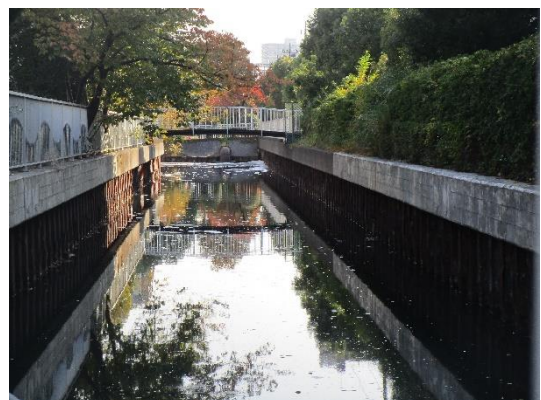
最寄駅 東京メトロ東西線 東陽町駅

東陽六丁目交差点（写真下右）で葛西橋通り（都道 475 号線）と交差します。左へ行くと南砂方面、右へ行くと木場公園方面です。



[井住橋] 江東区東陽六丁目 最寄駅 東京メトロ東西線 東陽町駅

横十間川にかかる「井住橋」(写真下左)です。川沿いは「横十間川親水公園」(写真下右)になっています。横十間川は江戸城に対して横に流れ、川幅が十間(18m)あったことから「横十間川」と呼ばれた運河です。



[江東区役所] 江東区東陽四丁目 最寄駅 東京メトロ東西線 東陽町駅



写真左は江東区役所です。敷地内に「平井新田塩浜跡」の説明板がありました。「この辺りは1765年(明和2年)平井満右衛門により干潟が埋められ平井新田が成立し、塩浜が築かれ、製塩が開始されました。1793年(寛政5年)の「分限江戸大絵図」に塩浜の様子が描かれていますが、潮の便が悪く、長続きしないため、間もなく廃止されました」と記載。

寅さん歩 254 官公庁の食堂めぐりー13 江東区役所をご覧ください。

[東陽町駅前交差点] 江東区東陽町三丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 東陽町駅

永代通り（都道 10 号線）と交差する東陽町駅前交差点（写真下右）が四ツ目通りの終点です。



最初は東京スカイツリーを眺め、途中から錦糸町周辺の賑やかさ、隠れた史跡を知ることが出来た四ツ目通りでした。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。

全行程約 600 里 (約 2400 k m) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2023 年 5 月 17 日小松から 45 k m の地点（江戸深川から 1829 k m）に到着しました。これから向かう山中温泉まであと 41 k m です。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

平野 寅次郎 拝